

# 財務諸表等

令和元年度

(第 14 期事業年度)

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

地方独立行政法人大阪府立病院機構

## 目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
キャッシュ・フロー計算書	4
損失の処理に関する書類(案)	5
行政サービス実施コスト計算書	6
注記事項	7

### 附属明細書

(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第85 特定施設である償却資産の減価に係る会計処理」及び「第88 特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細	11
(2) たな卸資産の明細	12
(3) 有価証券の明細	13
(4) 長期貸付金の明細	14
(5) 長期借入金の明細	15
(6) 移行前地方債償還債務の明細	16
(7) 引当金の明細	17
(8) P F I の明細	18
(9) 資本金及び資本剰余金の明細	19
(10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	20
(11) 地方公共団体等からの財源措置の明細(補助金等)	21
(12) 役員及び職員の給与の明細	22
(13) 開示すべきセグメント情報	23
(14) 医業費用及び一般管理費の明細	24
(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	26

### 添付資料

決算報告書	(別冊)
事業報告書	(別冊)

# 貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日)

【地方独立行政法人大阪府立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
資産の部		
固定資産		
1 有形固定資産		
土地		38,033,209,461
建物	78,726,768,407	
建物減価償却累計額	31,083,381,654	
建物減損失累計額	409,733,030	47,233,653,723
構築物	3,309,626,257	
構築物減価償却累計額	1,174,226,608	
構築物減損失累計額	97,035,479	2,038,364,170
器械備品	43,564,692,497	
器械備品減価償却累計額	29,533,915,506	14,030,776,991
車両	63,505,772	
車両減価償却累計額	52,721,649	10,784,123
放射性同位元素	2,210,000	
放射性同位元素減価償却累計額	1,182,066	1,027,934
建設仮勘定		692,357,443
有形固定資産合計		102,040,173,845
2 無形固定資産		
ソフトウェア		69,888,610
施設利用権		28,795,084
その他		12,791,745
無形固定資産合計		111,475,439
3 投資その他の資産		
投資有価証券		300,000,000
施設整備等積立金		2,186,384,000
職員長期貸付金		7,200,000
長期前払費用		2,673,152,521
その他		20,640
投資その他の資産合計		5,166,757,161
固定資産合計		107,318,406,445
流動資産		
現金及び預金		2,086,019,045
医業未収金	15,544,663,871	
貸倒引当金	45,068,871	15,499,595,000
未収金		351,267,028
医薬品		688,798,794
貯蔵品		1,588,735
前払費用		44,894,031
未収利息		1,392,527
その他		33,061,108
流動資産合計		18,706,616,268
資産合計		126,025,022,713

# 貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日)

【地方独立行政法人大阪府立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
負債の部			
固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費負担金	97,292,673		
資産見返補助金等	2,067,677,641		
資産見返工事負担金等	1		
資産見返寄付金	350,123,276		
資産見返物品受贈額	1,170,782,502		
建設仮勘定見返補助金等	62,095,800		
建設仮勘定見返寄付金	994,804	3,748,966,697	
長期借入金		47,136,300,116	
移行前地方債償還債務		1,025,474,393	
引当金			
退職給付引当金		18,777,360,410	
リース債務		4,718,999,239	
長期預り金		583,331,699	
固定負債合計			75,990,432,554
流動負債			
預り補助金等		1,103,614	
寄付金債務		133,397,502	
一年以内返済予定長期借入金		4,379,394,316	
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		468,741,463	
医業未払金		2,411,151,184	
未払金		4,423,289,365	
一年以内支払予定リース債務		2,102,892,706	
未払費用		326,678,285	
未払消費税等		62,451,900	
預り金		557,399,958	
前受収益		58,262,475	
引当金			
賞与引当金	2,030,313,733		
その他の引当金	196,722,000	2,227,035,733	
流動負債合計			17,151,798,501
負債合計			93,142,231,055
純資産の部			
資本金			
設立団体出資金		21,299,682,565	
資本金合計			21,299,682,565
資本剰余金			
資本剰余金		18,418,928,483	
資本剰余金合計			18,418,928,483
繰越欠損金			
当期末処理損失		6,835,819,390	
(うち当期総損失)		( 985,982,096)	
繰越欠損金合計			6,835,819,390
純資産合計			32,882,791,658
負債純資産合計			126,025,022,713

# 損 益 計 算 書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

【地方独立行政法人大阪府立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
営業収益		
医業収益		83,834,696,256
運営費負担金収益		8,195,505,742
補助金等収益		183,245,596
寄付金収益		45,947,709
資産見返運営費負担金戻入		3,383,407
資産見返補助金等戻入		229,687,610
資産見返寄付金等戻入		74,448,203
資産見返物品受贈額戻入		68,675,908
その他営業収益		943,501
営業収益合計		92,636,533,932
営業費用		
医業費用		
給与費	41,082,481,252	
材料費	25,804,007,268	
減価償却費	8,831,203,255	
経費	12,267,316,289	
研究研修費	893,178,137	88,878,186,201
一般管理費		
給与費	409,993,946	
減価償却費	9,312,404	
経費	453,781,013	873,087,363
営業費用合計		89,751,273,564
営業利益		2,885,260,368
営業外収益		
運営費負担金収益		145,217,517
その他営業外収益		
受託実習料	66,702,883	
院内駐車場使用料	197,307,141	
院内託児料	17,598,644	
固定資産貸付料	321,997,110	
雑収益	91,940,719	695,546,497
営業外収益合計		840,764,014
営業外費用		
財務費用		
移行前地方債利息	77,369,617	
長期借入金利息	197,858,332	
その他支払利息	5,025,837	280,253,786
控除対象外消費税等		3,528,481,748
資産に係る控除対象外消費税等償却		428,852,702
その他営業外費用		28,473,459
営業外費用合計		4,266,061,695
經常損失		540,037,313
臨時利益		
資産見返補助金等戻入		37,997,191
臨時損失		
固定資産売却損		25,370,002
固定資産除却損		40,654,627
減損損失		86,644,668
その他臨時損失		331,272,677
当期純損失		985,982,096
当期総損失		985,982,096

## キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

【地方独立行政法人大阪府立病院機構】

(単位：円)

<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
材料の購入による支出	25,762,759,234
人件費支出	42,840,178,131
その他の業務支出	13,487,465,221
医業収入	83,455,241,040
運営費負担金収入	8,340,723,259
補助金等収入	176,715,288
寄付金収入	85,100,040
院内駐車場使用料収入	200,184,741
消費税等の支払額	3,529,149,848
その他	413,020,393
小計	7,051,432,327
利息の受取額	3,886,027
利息の支払額	282,972,330
業務活動によるキャッシュ・フロー	6,772,346,024
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	2,780,043,913
無形固定資産の取得による支出	45,975,616
有形固定資産の売却による収入	80,100,000
施設整備費補助金による収入	184,814,054
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,561,105,475
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入れによる収入	2,250,000,000
長期借入金の返済による支出	4,391,494,316
移行前地方債償還債務の償還による支出	463,557,266
リース債務の返済による支出	2,201,685,780
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,806,737,362
<b>資金増加(減少)額</b>	595,496,813
<b>資金期首残高</b>	2,681,515,858
<b>資金期末残高</b>	2,086,019,045

損失の処理に関する書類  
(令和2年8月31日)

【地方独立行政法人大阪府立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
I 当期末処理損失	▲ 6,835,819,390
当期総損失	▲ 985,982,096
前期繰越欠損金	▲ 5,849,837,294
II 次期繰越欠損金	<u>▲ 6,835,819,390</u>

**行政サービス実施コスト計算書**  
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

【地方独立行政法人大阪府立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
業務費用		
(1) 損益計算書上の費用		
医業費用	88,878,186,201	
一般管理費	873,087,363	
営業外費用	4,266,061,695	
臨時損失	483,941,974	94,501,277,233
(2) (控除) 自己収入等		
医業収益	83,781,462,129	
その他営業収益	121,339,413	
営業外収益	656,150,814	84,558,952,356
業務費用合計		9,942,324,877
(うち減価償却充当補助金相当額)		(339,744,116)
引当外退職給付増加見積額		16,448,594
機会費用		
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	66,486,080	
地方公共団体出資の機会費用	8,793,371	75,279,451
行政サービス実施コスト		10,034,052,922



## 注記事項

### 重要な会計方針

#### 1. 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、建設改良に要する経費(移行前地方債元金利息償還金)等については費用進行基準を採用しております。

#### 2. 減価償却の会計処理方法

##### (1)有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりです。

建物	3～47年
構築物	2～60年
器械備品	1～20年
車両	2～5年

##### (2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。

#### 3. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については期間定額基準によっております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における職員の平均残存勤務期間内の一定の年数(9年)により按分した額を発生翌事業年度から損益処理しております。

過去勤務債務は、その発生時における職員の平均残存勤務期間内の一定の年数(9年)により按分した額を損益処理しております。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、事業年度末に在籍する大阪府からの派遣職員について、期末の自己都合要支給額から期首の自己都合要支給額を控除して計算しております。

#### 4. 貸倒引当金の計上基準

医業未収金(患者負担分)の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率(回収不能率)により、回収不能見込額を計上しております。

#### 5. 賞与引当金の計上基準

役員員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

#### 6. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法によっております。

#### 7. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1)医薬品 総平均法に基づく低価法によっております。

(2)診療材料 総平均法に基づく低価法によっております。

(3)貯蔵品 先入先出法に基づく低価法によっております。

#### 8. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

(1)国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法

「大阪府公有財産規則」の使用料算定基準に基づき計算しております。

(2)大阪府出資の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の令和2年3月末における利回りを参考に0.031%で計算しております。

#### 9. リース取引の処理方法

リース料総額が3,000,000円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が3,000,000円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 10. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 固定資産の減損の処理方法

### 1. 固定資産のグルーピングの方法

当法人においては、5センターをそれぞれ個別の固定資産グループとしております。重要な遊休資産及び廃止の意思決定を行った資産については、固定資産グループから独立した資産として取扱っております。

### 2. 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱方法

法人本部資産については、独立したキャッシュ・フローを生み出さないため、共用資産としております。また、当該資産に係る減損の兆候の把握等については、法人全体を基礎として判定しております。

### 3. (1) 減損損失を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

(単位:円)

用途	種類	場所	帳簿価額
遊休資産	建物 構築物	大阪府羽曳野市はびきの	86,644,699

### (2) 減損損失の計上に至った経緯

当該固定資産は、処分することが決定しており回収可能価額が帳簿価額を下回ったため、減損損失を認識しております。

### (3) 減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

(単位:円)

用途	種類	場所	損益計算書に計上した減損額	損益計算書に計上していない減損額
遊休資産	建物 構築物	大阪府羽曳野市はびきの	86,644,668	0

### (4) 回収可能価額の算定方法

上記遊休資産については解体撤去を予定しているため、回収可能価額は備忘価額により評価しております。

## PFI関係

PFIによるサービス部分の対価の支払予定額

大阪府立精神医療センター再編整備事業、並びに、大阪府立成人病センター整備事業にPFIを利用してあります。PFI (Private Finance Initiative)とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行うものです。

このPFIに関する貸借対照表日後1年以内のPFI期間に係る支払予定額は1,033,218,597円、貸借対照表日後一年を超えるPFI期間に係る支払予定額は10,682,650,783円であります。

## 金融商品に関する注記

### 1. 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については安全性の高い金融資産で運用し、また、資金調達については、短期的な資金を銀行等金融機関からの借入により、長期的な資金を設立団体である大阪府からの借入により調達しております。なお、資金の用途については、運転資金(主として短期)および事業投資資金(長期)であります。

当法人が保有する金融資産は主として診療報酬債権であり、このうち患者に対する医業未収金に係る信用リスクは、債権管理規程に沿ってリスク管理を行っております。

### 2. 金融商品の時価に関する事項

令和2年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

(単位:円)

	貸借対照表計上額(*1)	時価額(*1)	差額(*1)
(1) 投資有価証券	300,000,000	359,610,000	59,610,000
(2) 施設整備等積立金	2,186,384,000	2,186,384,000	-
(3) 現金及び預金	2,086,019,045	2,086,019,045	-
(4) 医業未収金(*2)	15,499,595,000	15,499,595,000	-
(5) 未収金	351,267,028	351,267,028	-
(6) 長期借入金(*3)	(51,515,694,432)	(51,760,557,000)	(244,862,568)
(7) 移行前地方債償還債務(*4)	(1,494,215,856)	(1,618,363,939)	(124,148,083)
(8) リース債務(*5)	(6,821,891,945)	(6,905,285,251)	(83,393,306)
(9) 医業未払金	(2,411,151,184)	(2,411,151,184)	-
(10) 未払金	(4,423,289,365)	(4,423,289,365)	-

(\*1) 負債に計上されているものについては( )で示しております。

(\*2) 医業未収金に計上している貸倒引当金を控除しております。

(\*3) 一年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

(\*4) 一年以内返済予定移行前地方債償還債務を含んでおります。

(\*5) 一年以内支払予定リース債務を含んでおります。

(注) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

#### 資産

##### (1) 投資有価証券

投資有価証券の時価については、日本証券業協会が公表している公社債店頭売買参考統計値によっております。

##### (2) 施設整備等積立金

施設整備等積立金は病院施設の整備、医療機器の購入等の財源に充てるために積み立てるもので、時価については帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

##### (3) 現金及び預金、(4) 医業未収金、(5) 未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

#### 負債

##### (6) 長期借入金、(7) 移行前地方債償還債務、(8) リース債務

これらの時価は、元利金の合計額を、新規に同様の借入、又は同様の発行もしくは、同様のリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

##### (9) 医業未払金、(10) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

#### 損益計算書関係

その他臨時損失	大阪はびきの医療センターの建替え 整備に係る撤去費用相当額	196,722,000 円
	過年度時間外手当	134,550,677 円
		<u>331,272,677 円</u>

#### キャッシュ・フロー計算書関係

##### 1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金	2,086,019,045 円
資金期末残高	<u>2,086,019,045 円</u>

なお、別途決済性普通預金2,186,384,000円を施設整備等積立金として保有しております。

##### 2. 重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	1,675,361,500 円
--------------------	-----------------

#### 退職給付関係

##### 1. 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度を採用しています。当該制度では、給与と勤務時間に基づいた一時金を支給しています。

##### 2. 確定給付制度

###### (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付債務	18,448,356,790 円
勤務費用	1,465,073,391 円
利息費用	93,466,514 円
数理計算上の差異の当期発生額	26,840,959 円
退職給付の支払額	<u>1,304,721,488 円</u>
期末における退職給付債務	18,675,334,248 円

###### (2) 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

非積立型制度の未積立退職給付債務	18,675,334,248 円
未認識数理計算上の差異	715,743,603 円
未認識過去勤務費用	<u>817,769,765 円</u>
退職給付引当金	18,777,360,410 円

###### (3) 退職給付に関連する損益

勤務費用	1,465,073,391 円
利息費用	93,466,514 円
数理計算上の差異の当期の費用処理額	69,230,157 円
過去勤務費用の当期の費用処理額	365,958,159 円
その他	<u>57,558,838 円</u>
合計	1,319,370,741 円

###### (4) 数理計算上の計算基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎(加重平均で表しています。)  
割引率 0.5%

#### オペレーティング・リース取引関係

未経過リース料	一年以内	58,420,160 円
	一年超	<u>143,511,364 円</u>
	合計	201,931,524 円

### 重要な債務負担行為

当事業年度末までに契約を締結し、翌事業年度以降に支払が発生する重要なものは、以下のとおりです。

(単位:円)

契約内容	センター名	契約金額	翌事業年度以降の 支払金額
第6期総合情報システム機器等及びソフトウェア等一式	大阪急性期・総合医療センター	3,311,730,534	2,156,540,151
医事業務委託		1,605,032,473	733,645,101
大阪はびきの医療センター建替事業	大阪はびきの医療センター	15,268,000,000	15,268,000,000
精神医療センター再編整備事業	大阪精神医療センター	21,327,328,742	5,438,556,649
成人病センター整備事業	大阪国際がんセンター	30,599,762,719	6,277,312,731
新病院総合情報システム一式		2,504,067,912	1,198,772,784
第6期総合診療情報システム賃借	大阪母子医療センター	2,024,674,444	365,566,222

### 資産除去債務関係

大阪急性期・総合医療センター、大阪はびきの医療センター、大阪精神医療センター、大阪国際がんセンター、大阪母子医療センターでは、建物内で放射性同位元素を使用しており、放射性廃棄物として廃棄処分することが義務づけられていますが、汚染状況により除染作業が異なるため、将来の資産除去債務を合理的に見積もることができません。

その他の資産除去債務については、金額的重要性が乏しいため、資産除去債務に計上しておりません。

財 務 諸 表  
( 附 屬 明 細 書 )

(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第85 特定施設である償却資産の減価に係る会計処理」及び「第88 特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
						当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産 (償却費損益内)											
建物	78,085,001,495	703,276,699	61,509,787	78,726,768,407	31,083,381,654	3,452,778,013	409,733,030	86,365,824	-	47,233,653,723	
構築物	3,276,861,365	34,895,612	2,130,720	3,309,626,257	1,174,226,608	122,006,201	97,035,479	278,844	-	2,038,364,170	
器械備品	43,138,034,372	2,888,595,380	2,461,937,255	43,564,692,497	29,533,915,506	5,224,363,390	-	-	-	14,030,776,991	
車両	63,505,772	-	-	63,505,772	52,721,649	3,883,125	-	-	-	10,784,123	
放射性同位元素	2,645,000	-	435,000	2,210,000	1,182,066	332,000	-	-	-	1,027,934	
計	124,566,048,004	3,626,767,691	2,526,012,762	125,666,802,933	61,845,427,483	8,803,362,729	506,768,509	86,644,668	-	63,314,606,941	
有形固定資産 (償却費損益外)											
建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
構築物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
器械備品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
非償却資産											
土地	38,013,572,581	161,553,880	141,917,000	38,033,209,461	-	-	-	-	-	38,033,209,461	
建設仮勘定	156,002,071	1,297,685,925	761,330,553	692,357,443	-	-	-	-	-	692,357,443	
計	38,169,574,652	1,459,239,805	903,247,553	38,725,566,904	-	-	-	-	-	38,725,566,904	
有形固定資産合計											
土地	38,013,572,581	161,553,880	141,917,000	38,033,209,461	-	-	-	-	-	38,033,209,461	
建物	78,085,001,495	703,276,699	61,509,787	78,726,768,407	31,083,381,654	3,452,778,013	409,733,030	86,365,824	-	47,233,653,723	
構築物	3,276,861,365	34,895,612	2,130,720	3,309,626,257	1,174,226,608	122,006,201	97,035,479	278,844	-	2,038,364,170	
器械備品	43,138,034,372	2,888,595,380	2,461,937,255	43,564,692,497	29,533,915,506	5,224,363,390	-	-	-	14,030,776,991	
車両	63,505,772	-	-	63,505,772	52,721,649	3,883,125	-	-	-	10,784,123	
放射性同位元素	2,645,000	-	435,000	2,210,000	1,182,066	332,000	-	-	-	1,027,934	
建設仮勘定	156,002,071	1,297,685,925	761,330,553	692,357,443	-	-	-	-	-	692,357,443	
計	162,735,622,656	5,086,007,496	3,429,260,315	164,392,369,837	61,845,427,483	8,803,362,729	506,768,509	86,644,668	-	102,040,173,845	
無形固定資産											
ソフトウェア	653,157,367	41,831,675	829,500	694,159,542	624,270,932	24,907,581	-	-	-	69,888,610	
施設利用権	199,428,554	-	-	199,428,554	170,633,470	11,695,458	-	-	-	28,795,084	
その他	11,425,604	5,882,268	1,738,327	15,569,545	2,777,800	549,891	-	-	-	12,791,745	
計	864,011,525	47,713,943	2,567,827	909,157,641	797,682,202	37,152,930	-	-	-	111,475,439	
投資その他の資産											
投資有価証券	300,000,000	-	-	300,000,000	-	-	-	-	-	300,000,000	
施設整備等積立金	2,186,384,000	-	-	2,186,384,000	-	-	-	-	-	2,186,384,000	
職員長期貸付金	6,850,000	2,400,000	2,050,000	7,200,000	-	-	-	-	-	7,200,000	
長期前払費用	5,863,750,565	224,416,453	960	6,088,166,058	3,415,013,537	428,852,702	-	-	-	2,673,152,521	
その他	20,640	-	-	20,640	-	-	-	-	-	20,640	
計	8,357,005,205	226,816,453	2,050,960	8,581,770,698	3,415,013,537	428,852,702	-	-	-	5,166,757,161	

(注) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

土地	はびきの医療センター	: 羽曳野市はびきの三丁目316番139~155	161,553,880 円
建物	急性期・総合医療センター	: 中央館地階厨房跡改修工事	161,829,266 円
器械備品	急性期・総合医療センター	: Da Vinci Xi サージカルシステム 一式	363,433,000 円
	国際がんセンター	: 高精度放射線治療システム	546,297,783 円

(2) たな卸資産の明細

(単位：円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・振替	その他	払出・振替	その他		
医薬品	676,169,891	17,849,928,576	-	17,815,412,132	21,887,541	688,798,794	(注)
診療材料	-	7,966,707,595	-	7,966,707,595	-	-	
貯蔵品	1,759,302	454,635,443	-	454,806,010	-	1,588,735	
計	677,929,193	26,271,271,614	-	26,236,925,737	21,887,541	690,387,529	

(注) 当期減少額のその他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(3) 有価証券の明細

投資その他の資産として計上された有価証券

(単位：円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表 計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘要
満期保有目的債券	政府保証第268回日本高速道路 保有・債務返済機構債券	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	償還日 令和28年1月31日
	計	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	
貸借対照表計上額合計				300,000,000		



(4) 長期貸付金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			回収額	償却額		
その他長期貸付金						
職員長期貸付金	6,850,000	2,400,000	300,000	1,750,000	7,200,000	(注)
計	6,850,000	2,400,000	300,000	1,750,000	7,200,000	

(注) 安定的な医療提供を図ることを目的とし、はびきの医療センターに採用される新規採用看護職員(新卒かつ看護業務未経験者に限る)を対象に就職準備資金を貸付けるものです。貸付利率は0%であり、また、当法人が定めた期間、職務に従事した場合は、返済を免除されます。

(5) 長期借入金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率	返済期限	摘要
平成18年度 建設改良資金貸付金	561,323,600	-	70,165,450	491,158,150	1.90%	令和9年3月27日	
平成19年度 建設改良資金貸付金	528,797,050	-	62,145,450	466,651,600	1.80%	令和10年3月27日	
平成20年度 建設改良資金貸付金	548,635,500	-	54,863,550	493,771,950	1.69%	令和11年3月27日	
平成21年度 建設改良資金貸付金	510,928,000	-	46,448,000	464,480,000	1.48%	令和12年3月29日	
平成22年度 建設改良資金貸付金	619,408,200	-	51,617,350	567,790,850	1.32%	令和13年3月29日	
平成23年度 建設改良資金貸付金	707,891,562	-	54,350,634	653,540,928	0.99%	令和24年3月29日	
平成24年度 建設改良資金貸付金	8,206,904,900	-	362,800,850	7,844,104,050	0.65%	令和25年3月27日	
平成25年度 建設改良資金貸付金	4,390,411,554	-	196,187,962	4,194,223,592	0.68%	令和26年3月27日	
平成26年度 建設改良資金貸付金	1,172,196,852	-	328,353,724	843,843,128	0.49%	令和27年3月27日	
平成27年度 建設改良資金貸付金	2,339,243,068	-	278,391,632	2,060,851,436	0.10%	令和28年3月29日	
平成28年度 建設改良資金貸付金	27,296,166,047	-	2,131,342,194	25,164,823,853	0.19%	令和29年3月27日	
平成29年度 建設改良資金貸付金	4,525,282,415	-	492,327,520	4,032,954,895	0.14%	令和30年2月23日	
平成30年度 建設改良資金貸付金	2,250,000,000	-	262,500,000	1,987,500,000	0.09%	令和21年3月27日	
令和元年度 建設改良資金貸付金	-	2,250,000,000	-	2,250,000,000	0.03%	令和22年1月10日	
計	53,657,188,748	2,250,000,000	4,391,494,316	51,515,694,432			

## (6) 移行前地方債償還債務の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率	償還期限	摘要
資金運用部資金第3031号	228,027,136	-	71,924,285	156,102,851	5.50%	令和4年3月25日	
資金運用部資金第4009号	1,019,204,756	-	238,415,637	780,789,119	4.40%	令和5年3月25日	
資金運用部資金第5048号	114,414,692	-	20,892,906	93,521,786	4.50%	令和6年3月25日	
資金運用部資金第6001号	160,550,405	-	23,780,117	136,770,288	4.65%	令和7年3月1日	
資金運用部資金第6040号	84,242,815	-	12,802,101	71,440,714	3.65%	令和7年3月25日	
資金運用部資金第7001号	170,900,601	-	22,015,726	148,884,875	3.40%	令和8年3月1日	
資金運用部資金第17002号	22,043,270	-	1,091,376	20,951,894	2.10%	令和18年3月1日	
公営企業金融公庫資金H16-070-0021-0	24,934,628	-	1,686,933	23,247,695	2.10%	令和14年3月20日	
公営企業金融公庫資金H17-070-0235-0	4,918,802	-	284,226	4,634,576	2.00%	令和16年3月20日	
銀行007502-01-11	34,438,691	-	16,660,478	17,778,213	2.021%	令和3年3月18日	資金運用部資金第02026号借換分
銀行007502-01-07	16,428,564	-	16,428,564	-	2.021%	令和2年3月18日	資金運用部資金第01025号借換分
銀行007502-01-09、銀行007502-01-10	45,809,181	-	22,162,140	23,647,041	2.021%	令和3年3月18日	資金運用部資金第02021号借換分
銀行007502-01-08	31,859,581	-	15,412,777	16,446,804	2.021%	令和3年3月18日	資金運用部資金第02019号借換分
計	1,957,773,122	-	463,557,266	1,494,215,856			

## (7) 引当金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	18,820,269,995	1,261,811,903	1,304,721,488	-	18,777,360,410	
賞与引当金	1,970,954,650	2,030,313,733	1,970,954,650	-	2,030,313,733	
貸倒引当金	48,131,923	45,068,871	20,843,130	27,288,793	45,068,871	(注1)
その他の引当金	-	196,722,000	-	-	196,722,000	(注2)
計	20,839,356,568	3,533,916,507	3,296,519,268	27,288,793	21,049,465,014	

(注1) 貸倒引当金の当期減少額のその他には、洗替による戻入額を記載しております。

(注2) その他の引当金は、大阪はびきの医療センターの建替え整備に係る解体撤去費用相当額です。

## (8) PFIの明細

事業名	事業概要	施設所有の形態	契約先	契約期間	摘要
大阪府立精神医療センター再編整備事業	当該建物に係る建築及び維持管理	BTO(注)	大阪ハートケアパートナーズ株式会社	平成22年2月19日～令和10年3月31日まで	
大阪府立成人病センター整備事業	当該建物に係る建築及び維持管理	BTO(注)	株式会社大阪メディカルサポートPFI	平成24年12月26日～令和14年3月31日まで	

(注) BTO(Build Transfer and Operate)とは、施設整備完了後施設の所有権を公共部門に譲渡し、民間事業者は一定の事業期間その施設の維持管理・運営を行う方式のことです。

(9) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位：円)

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	大阪府出資金	21,138,128,685	161,553,880	-	21,299,682,565	(注1)
	計	21,138,128,685	161,553,880	-	21,299,682,565	
資本剰余金	資本剰余金					
	無償譲渡等	4,832,630,006	-	-	4,832,630,006	
	運営費負担金	2,314,178,022	-	-	2,314,178,022	
	前中期目標期間繰越積立金	9,043,628,204	-	-	9,043,628,204	
	目的積立金	2,228,492,251	-	-	2,228,492,251	
	計	18,418,928,483	-	-	18,418,928,483	

(注1) 当期増加額は、現物出資の受入による資産の取得によるものです。

(10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

運営費負担金債務

(単位：円)

交付年度	期首残高	負担金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費負担金収益	資産見返運営費負担金	資本剰余金	小計	
令和元年度	-	8,340,723,259	8,340,723,259	-	-	8,340,723,259	-
合計	-	8,340,723,259	8,340,723,259	-	-	8,340,723,259	-

運営費負担金収益

業務等区分	令和元年度支給分	合計
期間進行基準	5,632,312,150	5,632,312,150
費用進行基準	2,708,411,109	2,708,411,109
合計	8,340,723,259	8,340,723,259

(11) 地方公共団体等からの財源措置の明細

補助金等の明細

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘 要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	収益計上	
大阪府周産期母子医療センター運営事業補助金	48,347,000	-	-	-	-	48,347,000	
災害拠点病院支援施設整備事業補助金	9,000,000	-	9,000,000	-	-	-	
がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金	30,460,000	-	-	-	-	30,460,000	
大阪府新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備事業補助金	3,001,000	-	2,658,338	-	-	342,662	
大阪府新人看護職員研修事業補助金	6,208,000	-	-	-	-	6,208,000	
臨床研修費等補助金	30,474,492	-	-	-	-	30,474,492	
大阪府産科医分焼手当導入促進事業等補助金	13,671,000	-	-	-	-	13,671,000	
大阪府女性医師等就労環境改善事業補助金	3,130,000	-	-	-	-	3,130,000	
大規模地震時医療活動訓練参加支援事業費補助金	378,000	-	-	-	-	378,000	
大阪府救急搬送患者受入促進事業費補助金	74,181,000	-	73,036,000	-	-	1,145,000	
大阪府医療施設等設備整備費補助金	17,000,000	-	17,000,000	-	-	-	
大阪府外国人患者受入拠点医療機関環境整備支援補助金	717,000	-	-	-	-	717,000	
緩和ケア人材養成事業補助金	92,000	-	-	-	-	92,000	
緩和ケア普及啓発事業補助金	324,000	-	-	-	-	324,000	
大阪府医療型短期入所整備促進事業補助金	216,300	-	-	-	-	216,300	
大阪府依存症対策推進強化事業	587,000	-	-	-	-	587,000	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費(大阪府立精神医療センター)負担金	1,646,386	-	-	-	-	1,646,386	
大阪府総合周産期母子医療センター運営事業補助金	14,284,000	-	-	-	-	14,284,000	
大阪府医療機関における通訳機能等を備えたタブレット端末等の整備事業補助金	41,000	-	-	-	-	41,000	
保健衛生施設等施設・設備整備費国庫補助金	15,015,000	-	15,015,000	-	-	-	
富田林市救急医療対策事業運営補助金	360,000	-	-	-	-	360,000	
大阪府災害時医療体制機能強化事業費補助金	759,000	-	759,000	-	-	-	
大阪はびきの医療センター施設撤去関連経費負担金	3,309,000	-	-	-	-	3,309,000	
医療施設等災害復旧費補助金	2,643,000	-	-	-	-	2,643,000	
大阪府新型コロナウイルス感染症病床確保事業費補助金	9,556,000	-	7,205,000	-	-	2,351,000	
大阪府精神医療審査会報告書作成事務補助金	390,000	-	-	-	-	390,000	
G20大阪サミット対応医療機関費用・空床確保費用補助金	5,542,472	-	-	-	-	5,542,472	
大阪府地域医療機関ICT連携整備事業補助金	16,335,000	-	16,335,000	-	-	-	
大阪府感染症外来医療機関設備整備補助金	968,000	-	-	-	-	968,000	
農山漁村振興交付金	2,978,084	-	745,800	-	-	2,232,284	
令和元年度感染症予防事業費等国庫負担(補助金)(がんゲノム医療中核拠点病院等機能強化事業)	27,979,000	13,053,000	1,540,000	-	-	13,386,000	
合 計	339,592,734	13,053,000	143,294,138	-	-	183,245,596	



(12) 役員及び職員の給与の明細

(単位：千円、人)

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	16,594	1	-	-
	(1,225)	(2)	-	-
職員	30,317,338	4,135	1,362,500	368
	(4,959,424)	(1,872)	-	-
合計	30,333,932	4,136	1,362,500	368
	(4,960,649)	(1,874)	-	-

(注1) 支給額及び支給人員

非常勤職員については、外数として( )内に記載しております。

また、支給人員については平均支給人員で記載しております。

(注2) 役員報酬基準及び職員給与基準の概要

役員報酬については、「地方独立行政法人大阪府立病院機構役員報酬等規程」に基づき支給しております。

職員については、「地方独立行政法人大阪府立病院機構院長等給与規程」及び「地方独立行政法人大阪府立病院機構職員給与規程」及び「地方独立行政法人大阪府立病院機構非常勤給与規程」に基づき支給しております。

(注3) 法定福利費

上記明細には法定福利費は含めておりません。

(13) 開示すべきセグメント情報

(単位：円)

区 分	大阪急性期・総合医療センター	大阪はびきの医療センター	大阪精神医療センター	大阪国際がんセンター	大阪母子医療センター	計	本部事務局	合計
営業収益	32,771,921,704	10,349,586,483	5,882,613,509	27,753,441,160	15,878,971,076	92,636,533,932	-	92,636,533,932
医業収益	30,936,783,757	9,168,924,237	4,057,951,120	25,603,869,360	14,067,167,782	83,834,696,256	-	83,834,696,256
運営費負担金収益	1,609,113,624	1,099,126,000	1,763,039,118	2,030,551,000	1,693,676,000	8,195,505,742	-	8,195,505,742
資産見返物品受贈額戻入	9,030,944	38,937,238	4,792,013	10,730,798	5,184,915	68,675,908	-	68,675,908
その他営業収益	216,993,379	42,599,008	56,831,258	108,290,002	112,942,379	537,656,026	-	537,656,026
営業費用	31,100,968,190	10,073,544,886	5,508,024,099	26,795,460,006	15,400,189,020	88,878,186,201	873,087,363	89,751,273,564
医業費用	31,100,968,190	10,073,544,886	5,508,024,099	26,795,460,006	15,400,189,020	88,878,186,201	-	88,878,186,201
一般管理費	-	-	-	-	-	-	873,087,363	873,087,363
営業損益	1,670,953,514	276,041,597	374,589,410	957,981,154	478,782,056	3,758,347,731	873,087,363	2,885,260,368
営業外収益	266,545,301	90,624,515	59,274,946	332,552,255	84,109,433	833,106,450	7,657,564	840,764,014
運営費負担金収益	64,387,517	10,129,000	29,239,000	27,413,000	14,049,000	145,217,517	-	145,217,517
その他営業外収益	202,157,784	80,495,515	30,035,946	305,139,255	70,060,433	687,888,933	7,657,564	695,546,497
営業外費用	1,520,510,054	417,605,454	202,654,802	1,451,222,697	631,956,186	4,223,949,193	42,112,502	4,266,061,695
財務費用	102,768,393	22,327,358	58,438,350	55,073,488	41,646,197	280,253,786	-	280,253,786
その他営業外費用	1,417,741,661	395,278,096	144,216,452	1,396,149,209	590,309,989	3,943,695,407	42,112,502	3,985,807,909
経常損益	416,988,761	50,939,342	231,209,554	160,689,288	69,064,697	367,504,988	907,542,301	540,037,313
総資産	34,365,730,101	9,748,742,988	13,642,054,255	48,069,237,387	17,608,875,321	123,434,640,052	2,590,382,661	126,025,022,713
(主要資産内訳)								
固定資産								
有形固定資産	26,632,514,204	7,563,802,112	12,106,452,316	41,850,852,210	13,870,379,651	102,024,000,493	16,173,352	102,040,173,845
流動資産								
現金及び預金	218,891,247	96,244,992	110,489,843	344,170,390	136,018,614	905,815,086	1,180,203,959	2,086,019,045
医業未収金	5,919,882,942	1,564,412,550	724,825,938	4,284,513,983	3,005,959,587	15,499,595,000	-	15,499,595,000

(注1) セグメントの区分については、地方独立行政法人大阪府立病院機構会計規程に基づき、経理単位(各病院及び本部事務局)に区分しております。

(注2) 行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額の内訳は以下のとおりです。

(単位：円)

区 分	大阪急性期・総合医療センター	大阪はびきの医療センター	大阪精神医療センター	大阪国際がんセンター	大阪母子医療センター	計	本部事務局	合計
引当外退職給付増加見積額	2,098,303	1,395,190	1,299,470	1,151,230	2,645,979	8,590,172	7,858,422	16,448,594

(注3) 重粒子線がん治療施設運営事業用の土地(有形固定資産)4,599,491,284円にかかる営業外収益(固定資産貸付料)32,386,920円及び営業外費用(その他雑支出)13,627,600円は、国際がんセンターに区分しております。

(注4) 平成30年1月31日に竣工した大阪府市共同 住吉母子医療センターにかかる資産については、急性期・総合医療センターに区分しております。

## (14) 医業費用および一般管理費の明細

(単位：円)

科目	金額	
医業費用		
給与費		
給料及び手当	23,601,831,231	
賞与	4,393,342,276	
賞与引当金繰入額	2,005,763,640	
賞金及び報酬	4,823,583,876	
退職給付費用	1,303,792,966	
法定福利費	4,954,167,263	41,082,481,252
材料費		
薬品費	17,815,412,132	
診療材料費	7,966,707,595	
たな卸資産減耗費	21,887,541	25,804,007,268
減価償却費		
建物減価償却費	3,452,778,013	
構築物減価償却費	122,006,201	
器械備品減価償却費	5,220,812,274	
車両減価償却費	3,883,125	
放射性同位元素減価償却費	332,000	
無形固定資産減価償却費	31,391,642	8,831,203,255
経費		
委託料	8,304,117,099	
賃借料	1,050,711,103	
報償費	75,352,770	
修繕費	330,767,686	
燃料費	1,300,490	
保険料	133,801,991	
厚生福利費	82,601,004	
旅費交通費	32,003,675	
職員被服費	33,532,614	
通信運搬費	65,003,838	
印刷製本費	44,595,108	
消耗品費	451,769,640	
光熱水費	1,449,985,732	
諸会費	7,410,683	
租税公課	5,261,600	
貸倒引当金繰入額	17,780,078	
雑費	181,321,178	12,267,316,289
研究研修費		
賃金	127,307,696	
報酬	455,600	
研究材料費	10,691,756	
消耗品費	148,197,594	
謝金	56,426,477	
図書費	63,681,298	
旅費	121,227,258	
印刷製本費	1,040,728	
賃借料	21,141,338	
委託料	233,876,689	
修繕費	544,220	
保険料	1,314,000	
研究雑費	107,273,483	893,178,137
医業費用合計		88,878,186,201

科目	金額	
一般管理費		
給与費		
役員報酬	17,499,720	
給料及び手当	237,379,114	
賞与	54,472,302	
賞与引当金繰入額	24,550,093	
賞金及び報酬	8,076,843	
退職給付費用	15,577,775	
法定福利費	52,438,099	
		409,993,946
減価償却費		
器械備品減価償却費	3,551,116	
無形固定資産減価償却費	5,761,288	
		9,312,404
経費		
委託料	422,255,696	
賃借料	9,320,668	
報償費	3,662,513	
修繕費	85,000	
保険料	24,500	
厚生福利費	6,940,857	
旅費交通費	1,762,876	
通信運搬費	1,165,744	
印刷製本費	610,272	
消耗品費	3,036,370	
光熱水費	1,572,206	
諸会費	184,000	
租税公課	18,400	
雑費	3,141,911	
		453,781,013
一般管理費合計		<u>873,087,363</u>

(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

(現金及び預金の内訳)

(単位：円)

区 分	期末残高	備 考
現金	7,005,428	
普通預金	2,073,060,618	
郵便貯金	5,952,999	
合 計	2,086,019,045	

(医業未収金の内訳)

(単位：円)

区 分	期末残高	備 考
大阪府国民健康保険団体連合会	6,500,036,600	
大阪府社会保険診療報酬支払基金	6,625,312,834	
その他	2,419,314,437	
合 計	15,544,663,871	

(未払金の内訳)

(単位：円)

区 分	期末残高	備 考
給与費	952,333,199	
固定資産購入費	927,592,235	
その他	2,543,363,931	
合 計	4,423,289,365	

# 決算報告書

# 令和元年度決算報告書

【地方独立行政法人大阪府立病院機構】

(単位：円)

区 分	当初予算額	決算額	差額 (決算額-当初予算額)	備考
収入				
営業収入	88,003,817,000	90,069,165,906	2,065,348,906	地域連携による新規患者の確保や、手術件数の増、平均在院日数の短縮、高額な治療薬の使用増等による診療単価の増加による増
医業収入	82,202,167,000	84,185,299,345	1,983,132,345	
運営費負担金	5,632,312,000	5,632,312,150	150	
その他営業収入	169,338,000	251,554,411	82,216,411	
営業外収入	915,050,000	893,689,368	21,360,632	
運営費負担金	147,349,000	145,217,517	2,131,483	
その他営業外収入	767,701,000	748,471,851	19,229,149	
資本収入	5,000,769,000	5,018,744,239	17,975,239	
運営費負担金	2,563,198,000	2,563,193,592	4,408	
長期借入金	2,347,782,000	2,250,000,000	97,782,000	
その他資本収入	89,789,000	205,550,647	115,761,647	
臨時収入	-	80,100,000	80,100,000	
計	93,919,636,000	96,061,699,513	2,142,063,513	
支出				
営業支出	86,438,612,000	86,920,274,761	481,662,761	医業収入の増加等による薬品費・診療材料費の増 報償費及び委託費の減 等
医業支出	85,448,763,000	85,995,550,249	546,787,249	
給与費	40,022,458,000	41,085,938,485	1,063,480,485	
材料費	27,266,869,000	28,118,913,027	852,044,027	
経費	17,224,654,000	15,850,571,738	1,374,082,262	
研究研修費	934,782,000	940,126,999	5,344,999	
一般管理費	989,849,000	924,724,512	65,124,488	
営業外支出	302,232,000	306,341,824	4,109,824	
資本支出	7,382,194,000	7,588,831,645	206,637,645	
建設改良費	2,526,143,000	2,729,398,729	203,255,729	
償還金	4,855,051,000	4,855,051,582	582	
その他資本支出	1,000,000	4,381,334	3,381,334	
臨時支出	0	776,445,704	776,445,704	過年度未払い時間外手当 等
計	94,123,038,000	95,591,893,934	1,468,855,934	
単年度資金収支(収入-支出)	203,402,000	469,805,579	673,207,579	
施設整備等積立金の増減( )				

(注1)損益計算書の計上額と決算額の集計区分等の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1)損益計算書の営業収益の以下の科目の一部は、決算報告書上は資本収入に含まれております。

- 医業収益のその他医業収益のうち、資本支出に充てたものは、資本収入の「その他資本収入」
- 運営費負担金収益のうち、移行前地方債の元金償還に充てたものは、資本収入の「運営費負担金」
- 補助金等収益のうち、資本支出に充てたものは、資本収入の「その他資本収入」

(2)損益計算書の営業外費用の財務費用のうち、「その他支払利息」は営業支出の医業支出の「経費」及び「一般管理費」に含まれております。

(3)損益計算書において計上されている現物による寄付の収益・費用は含んでおりません。

(注2)施設整備等積立金( )は、単年度資金収支のうち中長期的な資金収支を見通して安定的な経営を行うことを目的に、病院施設の整備、医療機器の購入等の財源に充てるため、積み立てるもの。

# 事業報告書

令和元年度  
(第14事業年度)

自：平成31年 4月 1日

至：令和 2年 3月31日

地方独立行政法人大阪府立病院機構



# 地方独立行政法人大阪府立病院機構 令和元年度事業報告書

## 1 府民の皆様へ

「地方独立行政法人大阪府立病院機構」は、平成18年4月に設立されました。大阪急性期・総合医療センター（住吉区）、大阪はびきの医療センター（羽曳野市）、大阪精神医療センター（枚方市）、大阪国際がんセンター（中央区）、そして大阪母子医療センター（和泉市）の5つの医療施設を運営する法人組織です。

重い病気、難病については、我々の「生きる」ことに対して大きな障がいとなるのは当然のことです。人間の身体と心にわずかでも悪いところがあったとしても、日常生活に大きな支障をもたらします。当機構の5病院はそれぞれの特性を生かしたきめ細かい医療を患者さんに提供するのはもちろんのこと、それぞれの分野での高度先進医療の推進にも努めてまいります。急速に変貌する先進医療開発へのたゆまない取り組み、それを支える次世代の人材育成も当機構の大きな使命です。また大阪府の医療水準の一層の向上も当機構の使命の一つです。

将来にわたり、持続的発展が可能となるよう、人的・物的投資を戦略的に行いつつ、府民の期待に応えられるよう、経営改善のための取り組みを重点的に進め、経営基盤の安定化を図ります。

当機構の5病院が地域の中核病院である自覚を持ち、地域の各医療機関とも連携を深めつつ、5病院が先頭となって府民の皆様から喜んでいただける医療を提供いたします。そのために、職員一丸となって邁進いたします。

次のことを心がけ、行動します

- ・医療人として病める人たちのために尽くします
- ・民間では担い難い医療に取り組み、府民の健康を守ります
- ・高いレベルの医療を提供できるように努力します
- ・健全な病院経営を目指します

## 2 法人の基本情報

### (1) 法人の概要

#### ① 目的

地方独立行政法人大阪府立病院機構は、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）に基づき、医療の提供、医療に関する調査及び研究並びに技術者の研修等の業務を行うことにより、大阪府の医療政策として求められる高度専門医療を提供し、及び府域における医療水準の向上を図り、もって府民の健康の維持及び増進に寄与することを目的としております。（定款第1条）

#### ② 業務内容

当法人は、定款第1条の目的を達成するため、次に掲げる業務を行います。

- (1) 医療を提供すること。
- (2) 医療に関する調査及び研究を行うこと。
- (3) 医療に関する技術者の研修を行うこと。
- (4) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第42条第2号に規定する医療型障害児入所施設を運営すること。
- (5) (1)から(4)に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

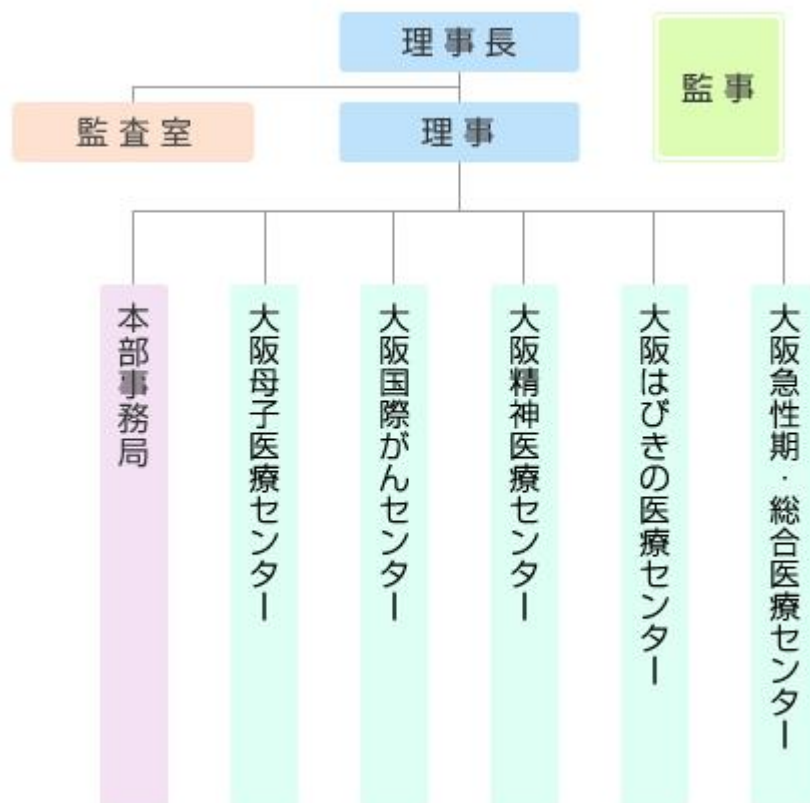
#### ③ 沿革

平成18年4月 特定地方独立行政法人（公務員型）として設立  
平成26年4月 一般地方独立行政法人（非公務員型）へ移行

#### ④ 設立に係る根拠法

地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）

⑤ 組織図



(2) 事務所（従たる事務所を含む。）の所在地

[本部]

本部事務局 : 大阪府中央区大手前3-1-69

[病院]

大阪急性期・総合医療センター : 大阪府住吉区万代東3-1-56

大阪はびきの医療センター : 大阪府羽曳野市はびきの3-7-1

大阪精神医療センター : 大阪府枚方市宮之阪3-16-21

大阪国際がんセンター : 大阪府中央区大手前3-1-69

大阪母子医療センター : 大阪府和泉市室堂町840

(3) 資本金の額及び出資者ごとの出資額（令和2年3月31日現在）

(単位：百万円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
資本金	21,138	162	-	21,300
資本剰余金	18,419	-	-	18,419
利益剰余金 (▲繰越欠損金)	▲ 5,850	-	986	▲ 6,836
純資産合計	33,707	162	986	32,883

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

(4) 役員 の 状 況 ( 役 職、 氏 名、 任 期、 経 歴 )

役 職	氏 名	就 任 年 月 日	任 期	経 歴
理 事 長	遠 山 正 彌	平 成 24 年 4 月 1 日 ( 重 任 ) 平 成 26 年 4 月 1 日 ( 重 任 ) 平 成 30 年 4 月 1 日	4 年	平 成 17 年 4 月 大 阪 大 学 大 学 院 医 学 系 研 究 科 長 及 び 医 学 部 長 平 成 21 年 4 月 同 大 学 院 連 合 小 児 発 達 学 研 究 科 長 平 成 24 年 4 月 現 職
理 事	見 浪 陽 一	令 和 元 年 12 月 23 日	2 年	平 成 30 年 4 月 大 阪 府 健 康 医 療 部 次 長 令 和 元 年 12 月 地 方 独 立 行 政 法 人 大 阪 府 立 病 院 機 構 本 部 事 務 局 長 令 和 元 年 12 月 現 職
理 事	後 藤 満 一	平 成 28 年 4 月 1 日 ( 重 任 ) 平 成 30 年 4 月 1 日	2 年	平 成 10 年 4 月 福 島 県 立 医 科 大 学 医 学 部 教 授 平 成 28 年 4 月 大 阪 府 立 急 性 期 ・ 総 合 医 療 セ ン タ ー ( 現 大 阪 急 性 期 ・ 総 合 医 療 セ ン タ ー ) 総 長 平 成 28 年 4 月 現 職
理 事	太 田 三 徳	平 成 27 年 4 月 1 日 ( 重 任 ) 平 成 28 年 4 月 1 日 ( 重 任 ) 平 成 30 年 4 月 1 日	2 年	平 成 23 年 4 月 大 阪 府 立 呼 吸 器 ・ ア レ ル ギ ー 医 療 セ ン タ ー ( 現 大 阪 は び き の 医 療 セ ン タ ー ) 副 院 長 平 成 27 年 4 月 大 阪 府 立 呼 吸 器 ・ ア レ ル ギ ー 医 療 セ ン タ ー ( 現 大 阪 は び き の 医 療 セ ン タ ー ) 院 長 平 成 27 年 4 月 現 職
理 事	岩 田 和 彦	平 成 31 年 4 月 1 日	2 年	平 成 30 年 4 月 大 阪 府 立 精 神 医 療 セ ン タ ー ( 現 大 阪 精 神 医 療 セ ン タ ー ) 副 院 長 平 成 31 年 4 月 大 阪 府 立 精 神 医 療 セ ン タ ー ( 現 大 阪 精 神 医 療 セ ン タ ー ) 院 長 平 成 31 年 4 月 現 職
理 事	松 浦 成 昭	平 成 26 年 4 月 1 日 ( 重 任 ) 平 成 28 年 4 月 1 日 ( 重 任 ) 平 成 30 年 4 月 1 日	2 年	平 成 8 年 大 阪 大 学 医 学 部 保 健 学 科 教 授 平 成 15 年 4 月 同 大 学 院 医 学 系 研 究 科 教 授 平 成 26 年 4 月 大 阪 府 立 成 人 病 セ ン タ ー ( 現 大 阪 国 際 が ん セ ン タ ー ) 総 長 平 成 26 年 4 月 現 職
理 事	倉 智 博 久	平 成 28 年 4 月 1 日 ( 重 任 ) 平 成 30 年 4 月 1 日	2 年	平 成 26 年 4 月 大 阪 府 立 母 子 保 健 総 合 医 療 セ ン タ ー ( 現 大 阪 母 子 医 療 セ ン タ ー ) 病 院 長 平 成 28 年 4 月 大 阪 府 立 母 子 保 健 総 合 医

				療センター（現大阪母子医療センター）総長 平成28年4月 現職
監事	天野 陽子	平成18年4月1日 （重任） 平成20年4月1日 （重任） 平成22年4月1日 （重任） 平成24年4月1日 （重任） 平成26年4月1日 （重任） 平成28年4月1日 （重任） 平成30年4月1日	4年	昭和51年4月 大阪弁護士会登録、天野法律事務所勤務 平成18年4月 現職
監事	中務 裕之	平成27年10月1日 （重任） 平成28年4月1日 （重任） 平成30年4月1日	4年	平成元年 中務公認会計士・税理士事務所設立 平成27年10月 現職

（5）常勤職員の状況（令和2年3月31日現在）

常勤職員数	前年3月31日からの増減	平均年齢	出向者数	
			府	民間
4,041人	+35人	38歳	21人	0人

### 3 財務諸表の要約

#### (1) 要約した財務諸表

##### ① 貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部	金 額	負 債 の 部	金 額
固定資産	107,318	固定負債	75,990
有形固定資産	102,040	資産見返負債	3,749
無形固定資産	111	長期借入金	48,162
投資その他の資産	5,167	引当金	18,777
流動資産	18,707	リース債務	4,719
現金及び預金	2,086	その他	583
医業未収金	15,500	流動負債	17,152
未収金	351	一年以内返済長期借入金	4,848
棚卸資産	689	医業未払金	2,411
その他	81	未払金	4,423
		一年以内支払リース債務	2,103
		引当金	2,227
		その他	1,139
		負債合計	93,142
		純資産の部	金額
		資本金	21,300
		資本剰余金	18,419
		利益剰余金(▲繰越欠損金)	▲ 6,836
		純資産合計	32,883
資産合計	126,025	負債純資産合計	126,025

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

##### ② 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業収益 (A)	92,637
医業収益	83,835
運営費負担金収益	8,196
その他営業収益	606
営業費用 (B)	89,751
医業費用	88,878
一般管理費	873
営業外収益 (C)	841
営業外費用 (D)	4,266
臨時損益 (E)	▲ 446
当期総損益 (A-B+C-D+E)	▲ 986

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

③ キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー (A)	6,772
医業によるキャッシュ・フロー	1,365
運営費負担金によるキャッシュ・フロー	8,341
消費税等の支払額によるキャッシュ・フロー	▲ 3,529
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー	875
利息の受払額等	▲ 279
II 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	▲ 2,561
III 財務活動によるキャッシュ・フロー (C)	▲ 4,807
IV 資金増加 (▲減少) 額 (D=A+B+C)	▲ 595
V 資金期首残高 (E)	2,682
VI 資金期末残高 (F=D+E)	2,086

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているもので、端数において合計とは一致しないものがあります。

④ 行政サービス実施コスト計算書

(単位：百万円)

科 目	金 額
I 業務費用	9,942
損益計算書上の費用	94,501
(控除) 自己収入等	▲ 84,559
(その他の行政サービス実施コスト)	
II 引当外退職給付増加見積額	16
III 機会費用	75
IV 行政サービス実施コスト	10,034

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているもので、端数において合計とは一致しないものがあります。

(2) 財務諸表の科目

① 貸借対照表

(固定資産)

- 有形固定資産 : 土地、建物、医療機器など
- 無形固定資産 : ソフトウェア、特許権など
- 投資その他資産 : 満期保有目的債券など

(流動資産)

- 現金及び預金 : 預金、現金
- 医業未収金 : 医業収益に対する未収金
- 未収金 : 上記 (医業収益) 以外にかかる未収金
- 棚卸資産 : 医薬品、診療材料、消耗品など

(固定負債)

- 資産見返負債 : 運営費負担金、補助金等、寄附金などの目的又は使途に従い償却資産を取得した場合に計上する負債
- 長期借入金 : 設立団体からの借入金、移行前地方債
- 引当金

(退職給付引当金)	: 将来支払われる退職給付に備えて設定される引当金
リース債務	: リース取引にかかる債務
(流動債務)	
一年以内返済長期借入金	: 一年以内に返済期限が到来する長期借入金、移行前地方債
医業未払金	: 医薬品、診療材料にかかる未払債務
未払金	: 上記(医薬品、診療材料)以外にかかる未払債務
一年以内支払リース債務	: リース取引にかかる債務のうち一年以内に支払期限が到来する債務
引当金	
(賞与引当金)	: 支給対象期間に基づき定期に支給する職員賞与に対する引当金
(純資産)	
資本金	: 設立団体による出資金
資本剰余金	: 設立団体が財産的基礎とすることを目的として財産を無償で提供した場合の贈与額、及び中期計画であらかじめ定めた「剰余金の使途」に沿って固定資産を取得し、又は固定資産の取得に充てた長期借入金を返済した場合の、取得額又は返済額の累計額
利益剰余金	: 業務に関連して発生した剰余金の累計額
繰越欠損金	: 業務に関連して発生した欠損金の累計額

## ② 損益計算書

### 医業収益

医業(入院診療、外来診療等)にかかる収益、診療業務にかかる運営費負担金

### 運営費負担金収益

診療業務にかかる運営費負担金の交付額のうち資本剰余金へ振替しないもの

### その他営業収益

補助金等及び寄付金にかかる収益、資産見返負債戻入にかかる収益など

### 医業費用

医業(入院診療、外来診療等)に要する給与費、材料費、減価償却費、経費、研究研修費など

### 一般管理費

本部事務局にかかる給与費、減価償却費、経費など

### 営業外収益



受託実習料、院内駐車場使用料、院内託児料、固定資産貸付料にかかる収益など

営業外費用

長期借入金等にかかる支払利息、控除対象外消費税など

臨時損益

固定資産の売却益、固定資産の除却損、減損損失など

### ③ キャッシュ・フロー計算書

業務活動によるキャッシュ・フロー

医業にかかる収入、医業を行うための人件費、医薬品等の材料費購入による支出など

投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の売却による収入及び取得による支出など

財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の借入による収入及び返済による支出、リース債務償還による支出など

### ④ 行政サービス実施コスト計算書

業務費用

損益計算書に計上される費用から、自己収入（国又は地方公共団体等からの財源によらない収入）を控除したもの

引当外退職給付増加見積額

国又は地方公共団体からの出向職員に係る退職給付の増加見込額

機会費用

国又は地方公共団体の財産を無償又は減額された使用料により賃借した場合に通常負担すべき額として試算した金額

## 4 財務情報

### (1) 財務諸表の概要

- ① 営業収益、営業費用、当期総損益、資産、負債、キャッシュ・フローなど主要な財務データの経年比較・分析

(営業収益)

令和元年度の営業収益は 92,637 百万円と、前年度と比較して 3,030 百万円増 (3.4%増) となっています。これは、前年度と比較して医業収益が 3,170 百万円増 (3.9%増) となったことが主な要因です。

#### (営業費用)

令和元年度の営業費用は 89,751 百万円と、前年度と比較して 2,579 百万円増 (3.0%増) となっています。これは、前年度と比較して給与費が 763 百万円増 (1.9%増)、材料費が 1,031 百万円増 (4.2%増)、経費が 642 百万円増 (5.3%増) となったことが主な要因です。

#### (当期総損益)

令和元年度の当期総損益は▲986 百万円となり、前年度と比較して 770 百万円増 (前年度は▲1,756 百万円の当期総損失) となっています。これは、前年度と比較して臨時損失が 723 百万円減 (前年度は 1,207 百万円の臨時損失) となったことが主な要因です。

#### (資産)

令和元年度末現在の資産合計は 126,025 百万円と、前年度と比較して 5,259 百万円減 (4.0%減) となっています。これは、器械備品等の固定資産が 5,043 百万円減 (4.5%減) となったことが主な要因です。

#### (負債)

令和元年度末現在の負債合計は 93,142 百万円と、前年度と比較して 4,435 百万円減 (4.5%減) となっています。これは、前年度と比較して長期借入金等の固定負債が 3,520 百万円減 (4.4%減) となったことが主な要因です。

#### (業務活動によるキャッシュ・フロー)

令和元年度の業務活動によるキャッシュ・フローは 6,772 百万円の収入となり、前年度と比較して 808 百万円の収入減 (10.7%減) となっています。これは、前年度と比較して人件費支出が 2,441 百万円増 (6.0%増) となったことが主な要因です。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

令和元年度の投資活動によるキャッシュ・フローは 2,561 百万円の支出となり、前年度と比較して 24 百万円の支出増 (1.0%増) となっています。これは、前年度と比較して有形固定資産の購入による支出が 261 百万円増 (10.4%増) となったことが主な要因です。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

令和元年度の財務活動によるキャッシュ・フローは 4,807 百万円の支出となり、前年度と比較して 19 百万円の支出減 (0.4%減) となっています。これは、前年度と比較して長期借入金の返済による支出が 117 百万円減 (2.6%減) となったことが主な要因です。

表1 主な財務データの経年比較

(単位：百万円)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
営 業 収 益	80,337	80,306	85,070	89,606	92,637
営 業 費 用	76,084	77,867	82,354	87,172	89,751
当期総利益[▲損失]	1,702	▲875	▲6,951	▲1,756	▲986
資 産	118,571	156,491	134,556	131,284	126,025
負 債	85,726	124,520	99,093	97,577	93,142
利益剰余金[▲繰越欠損金]	5,769	2,858	▲4,093	▲5,850	▲6,836
業務活動による キャッシュ・フロー	6,596	6,844	5,890	7,580	6,772
投資活動による キャッシュ・フロー	▲3,892	▲4,846	▲32,392	▲2,537	▲2,561
財務活動による キャッシュ・フロー	▲1,838	26,609	▲1,722	▲4,826	▲4,807
資金期末残高	2,081	30,688	2,464	2,682	2,086

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

表2 セグメント事業損益の経年比較

(単位：百万円)

事 業	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
大阪急性期・総合医療センター	2,022	1,230	137	▲334	286
大阪はびきの医療センター	▲177	▲144	▲19	175	▲325
大阪精神医療センター	19	188	105	225	228
大阪国際がんセンター	582	▲1,341	▲6,753	▲416	▲176
大阪母子医療センター	55	100	442	▲524	▲91
本 部 事 務 局	▲799	▲907	▲863	▲883	▲908
合 計	1,702	▲875	▲6,951	▲1,756	▲986

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

表3 セグメント事業総資産の経年比較

(単位：百万円)

事 業	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
大阪急性期・総合医療センター	29,872	30,205	34,760	34,362	34,366
大阪はびきの医療センター	11,218	10,963	10,729	10,353	9,749
大阪精神医療センター	15,413	14,963	14,225	14,246	13,642
大阪国際がんセンター	37,315	47,940	52,061	49,916	48,069
大阪母子医療センター	22,296	21,119	19,809	18,885	17,609
本 部 事 務 局	2,457	31,301	2,973	3,523	2,590
合 計	118,571	156,491	134,556	131,284	126,025

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

② 行政サービス実施コスト計算書の経年比較・分析

令和元年度の行政サービス実施コストは 10,034 百万円と、前年度と比較して 824 百万円減（7.6%減）となっています。これは、業務費用が 846 百万円減（7.8%減）となったことが主な要因です。

表 4 行政サービス実施コスト計算書の経年比較

(単位：百万円)

区 分	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	元年度
業務費用	9,267	9,716	16,284	10,788	9,942
うち損益計算書の費用	79,421	81,879	92,996	92,178	94,501
うち自己収入	▲70,154	▲72,164	▲76,712	▲81,390	▲84,559
引当外退職給付増加見積額	63	24	5	15	16
機会費用	52	155	677	55	75
行政サービス実施コスト	9,382	9,895	16,966	10,858	10,034

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

(2) 重要な施設等の整備等の状況

① 当事業年度中に建替整備が完了した主要設備

該当なし

② 当事業年度において建替整備中の主要施設等

該当なし

③ 当事業年度中に処分した主要施設等

大阪はびきの医療センター 旧医師公舎等跡地 105,470 千円 (簿価)

## (3) 予算及び決算の概要

(単位：百万円)

区 分	27年度		28年度		29年度	
	予 算	決 算	予 算	決 算	予 算	決 算
収入						
営業収入	74,866	78,001	75,384	77,398	79,805	82,696
医業収入	66,638	69,629	69,269	71,225	73,709	76,578
運営費負担金	8,066	8,124	5,954	5,950	5,939	5,905
その他営業収入	163	248	161	223	157	213
営業外収入	778	749	742	726	810	856
運営費負担金	191	188	172	171	198	180
その他営業外収入	587	561	570	555	612	677
資本収入	8,124	7,460	33,708	33,814	7,711	7,683
運営費負担金	4,193	4,219	2,045	2,045	2,615	2,614
長期借入金	3,924	3,174	31,568	31,566	5,031	5,031
その他資本収入	6	67	96	203	66	38
臨時収入	-	43	-	-	-	201
計	83,768	86,253	109,834	111,938	88,326	91,437
支出						
営業支出	73,168	73,695	75,458	75,322	79,133	78,633
医業支出	72,317	72,884	74,517	74,421	78,198	77,779
給与費	38,348	37,422	37,306	36,303	38,572	37,962
材料費	18,822	21,329	20,605	23,099	22,823	24,452
経費	14,487	13,546	15,538	14,418	15,781	14,581
研究研修費	659	587	1,068	601	1,022	785
一般管理費	851	812	941	901	935	854
営業外支出	354	344	353	322	389	565
資本支出	12,603	11,847	36,144	35,848	10,506	10,030
建設改良費	9,287	8,529	32,804	32,506	5,632	5,156
償還金	3,317	3,317	3,340	3,339	4,872	4,872
その他資本支出	-	1	1	3	1	2
臨時支出	-	14	-	23	-	-
計	86,125	85,899	111,955	111,515	90,028	89,229
区 分	30年度		元年度		差額理由	
	予 算	決 算	予 算	決 算		
収入						
営業収入	83,266	86,877	88,004	90,069	診療単価の増による	
医業収入	77,297	80,883	82,202	84,185		
運営費負担金	5,799	5,754	5,632	5,632		
その他営業収入	171	240	169	250		
営業外収入	721	830	915	894		
運営費負担金	163	163	147	145		
その他営業外収入	558	667	768	748		
資本収入	4,963	4,873	5,001	5,019		
運営費負担金	2,604	2,538	2,563	2,563		
長期借入金	2,250	2,250	2,348	2,250		
その他資本収入	110	85	90	206		
臨時収入	-	32	-	80		
計	88,951	92,613	93,920	96,062		
支出						
営業支出	81,506	83,488	86,439	86,920	医薬品仕入等の増 報償費、委託費の減	
医業支出	80,570	82,626	85,449	85,996		
給与費	39,296	39,369	40,022	41,086		
材料費	23,857	26,759	27,267	28,119		
経費	16,570	15,671	17,225	15,851		
研究研修費	847	827	935	940		
一般管理費	936	862	990	925		
営業外支出	341	322	302	306		
資本支出	7764	8,021	7,382	7,589	資産購入費の増	
建設改良費	2,807	3,063	2,526	2,729		
償還金	4,956	4,956	4,855	4,855		
その他資本支出	1	2	1	4		
臨時支出	1	566	-	776	未払い時間外手当分	
計	89,612	92,396	94,123	95,592		

(注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

#### (4) 業務経費等の削減

売買・請負等の契約において、複数年契約・複合契約等の多様な契約手法を活用するなど経費節減の取組みを行ってきました。

契約事務については、一般競争入札を原則として適正に契約相手方を選定するとともに、多様な入札契約方法として、総合評価方式での入札を1件、賃貸借やシステム構築とその保守点検業務等を複合した契約の入札を3件、また、国際入札(WTO)に対応し、当該入札を19件実施しました。

### 5 事業の説明

#### (1) 財源の内訳

当機構の営業収益は92,637百万円で、その内訳は、医業収益83,835百万円(営業収益の90.5%)、運営費負担金収益8,196百万円(営業収益の8.8%)、補助金等収益183百万円(営業収益の0.2%)、寄付金等収益46百万円(営業収益の0.05%)、その他営業収益377百万円(営業収益の0.4%)となります。

#### (2) 財源情報及び業務実績の説明

##### ア 大阪急性期・総合医療センター

大阪急性期・総合医療センターは、次に掲げる基本的な機能を担うとともに、地域の医療機関との連携及び協力体制の強化等を図っています。

- 救命救急医療、循環器医療等緊急性の高い急性期医療
- がん、心疾患・脳血管疾患、糖尿病、生活習慣病、腎移植、難病等に対する専門医療及び合併症医療
- 障害者医療及びリハビリテーション医療
- 災害発生時の医療提供、災害医療コーディネート等府域における基幹機能
- これらの医療水準の向上のための調査、研究及び教育研修

事業の財源は、医業収益30,937百万円、運営費負担金収益1,609百万円、補助金等収益100百万円、寄付金等収益14百万円となっています。

事業に対する費用は、給与費14,155百万円、材料費9,922百万円、減価償却費2,661百万円、経費4,151百万円、研究研修費212百万円となっています。

##### イ 大阪はびきの医療センター

大阪はびきの医療センターは、次に掲げる基本的な機能を担うとともに、地域の医療機関との連携及び協力体制の強化等を図っています。

- 呼吸器疾患、肺腫瘍、結核、アレルギー性疾患を対象に、急性期から慢性期在宅ケアに至る合併症を含めた包括医療
- これらの疾患の医療水準の向上のための調査、研究及び教育研修

事業の財源は、医業収益 9,169 百万円、運営費負担金収益 1,099 百万円、補助金等収益 14 百万円となっています。

事業に対する費用は、給与費 5,348 百万円、材料費 2,299 百万円、減価償却費 864 百万円、経費 1,508 百万円、研究研修費 54 百万円となっています。

#### ウ 大阪精神医療センター

大阪精神医療センターは、次に掲げる基本的な機能を担うとともに、地域の医療機関との連携及び協力体制の強化等を図っています。

- 精神障害者の医療及び保護並びに医療水準の向上のための調査、研究及び教育研修
- 発達障害者（発達障害児）の医療、調査、研究及び教育研修

事業の財源は、医業収益 4,058 百万円、運営費負担金収益 1,763 百万円、補助金等収益 3 百万円となっています。

事業に対する費用は、給与費 3,689 百万円、材料費 269 百万円、減価償却費 682 百万円、経費 853 百万円、研究研修費 14 百万円となっています。

#### エ 大阪国際がんセンター

大阪国際がんセンターは、次に掲げる基本的な機能を担うとともに、地域の医療機関との連携及び協力体制の強化等を図っています。

- がんに関する診断、治療及び検診
- がんに関する調査、研究、治療法の開発及び教育研修

事業の財源は、医業収益 25,604 百万円、運営費負担金収益 2,031 百万円、補助金等収益 42 百万円、寄付金等収益 29 百万円となっています。

事業に対する費用は、給与費 9,641 百万円、材料費 10,031 百万円、減価償却費 3,111 百万円、経費 3,523 百万円、研究研修費 490 百万円となっています。

#### オ 大阪母子医療センター

大阪母子医療センターは、次に掲げる基本的な機能を担うとともに、地域の医療機関との連携及び協力体制の強化等を図っています。

- 母性及び小児に対する高度専門医療
- 周産期疾患、小児疾患、母子保健等に関する調査、研究、治療法の開発及び教育研修
- 発達障害児の医療、調査、研究及び教育研修

事業の財源は、医業収益 14,067 百万円、運営費負担金収益 1,694 百万円、補助金等収益 24 百万円、寄付金等収益 3 百万円となっています。

事業に対する費用は、給与費 8,248 百万円、材料費 3,283 百万円、減価償却費 1,514 百万円、経費 2,231 百万円、研究研修費 124 百万円となっています。

# 監事監査報告書

地方独立行政法人 大阪府立病院機構  
理事長 遠山 正 彌 様

地方独立行政法人法第13条第4項の規定に基づき、地方独立行政法人大阪府立病院機構（以下「法人」という。）の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの第14期事業年度の業務及び会計について監査を実施しました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、監査計画に基づき、理事長、理事、内部監査部門その他職員（以下「役職員等」という。）と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、役職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、本部及び各センターにおいて業務、財産の状況及び大阪府知事に提出する書類を調査しました。また、役員（監事を除く。以下「役員」という。）の職務の執行が地方独立行政法人法又は他の法令（以下「法令等」という。）に適合することを確保するための体制その他法人の業務の適正を確保するための体制について、役職員等からその整備及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

さらに、当該事業年度に係る財務諸表及び決算報告書（以下「財務諸表等」という。）について検証するに当たっては、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適切な監査を実施していることを確認及び検討するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、法人の当該事業年度に係る業務、事業報告書及び財務諸表等の監査を行った。

## 2. 監査の結果

- (1) 法人の業務は、法令等に従い実施され、また、中期目標の着実な達成に向け効果的かつ効率的に実施されていることを認めます。
- (2) 法人の役員の職務の執行が法令等に適合することを確保するための体制その他法人の業務の適正を確保するための体制の整備及び運用については、重大な指摘事項は認められません。
- (3) 役員の職務の執行に関する不正の行為又は法令等に違反する重大な事実は認められません。
- (4) 財務諸表及び決算報告書に係る会計監査人有限責任あずさ監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。
- (5) 事業報告書は、法令等に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

令和2年6月24日

地方独立行政法人 大阪府立病院機構

監事 天野 陽子

監事 中務 裕之



## 独立監査人の監査報告書

令和2年6月16日

地方独立行政法人大阪府立病院機構

理事長 遠山 正彌 殿

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 安 井 康 二 ㊞  
業務執行社員

### <財務諸表監査>

当監査法人は、地方独立行政法人法（以下「法」という。）第35条第1項の規定に基づき、地方独立行政法人大阪府立病院機構の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの第14期事業年度の損失の処理に関する書類（案）を除く財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細書について監査を行った。

### 財務諸表に対する理事長の責任

理事長の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して財務諸表（損失の処理に関する書類（案）を除く。以下同じ。）を作成し適正に表示することにある。これには、不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽の表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために理事長が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 会計監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の監査の基準に準拠して監査を行った。この監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。監査は、理事長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす要因となる場合があることに十分留意して計画される。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正及び誤謬並びに違法行為による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事長が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事長によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。この基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす理事長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表の重要な虚偽の表示の要因とならない理事長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の有無について意見を述べるものではない。

### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して、地方独立行政法人大阪府立病院機構の財政状態、経営成績、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<損失の処理に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書に対する報告>

当監査法人は、法第 35 条第 1 項の規定に基づき、地方独立行政法人大阪府立病院機構の平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの第 14 期事業年度の損失の処理に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち会計帳簿の記録に基づく記載部分である。ただし、当監査法人は、第 11 期事業年度に会計監査人に選任されたので、事業報告書に記載されている事項のうち第 10 期事業年度以前の会計に関する部分は、前任会計監査人の監査を受けた財務諸表に基づき記載されている。

損失の処理に関する書類（案）、事業報告書及び決算報告書に対する理事長の責任

理事長の責任は、法令に適合した損失の処理に関する書類（案）を作成すること、財政状態及び経営成績を正しく示す事業報告書を作成すること並びに予算の区分に従って決算の状況を正しく示す決算報告書を作成することにある。

会計監査人の責任

当監査法人の責任は、損失の処理に関する書類（案）が法令に適合して作成されているか、事業報告書（会計に関する部分に限る。）が、地方独立行政法人大阪府立病院機構の財政状態及び経営成績を正しく示しているか並びに決算報告書が予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているかについて、独立の立場から報告することにある。

損失の処理に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書に対する報告

当監査法人の報告は次のとおりである。

- (1) 損失の処理に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。
- (2) 事業報告書（第 11 期事業年度以降の各事業年度の会計に関する部分に限る。）は、地方独立行政法人大阪府立病院機構の財政状態及び経営成績を正しく示しているものと認める。
- (3) 決算報告書は、理事長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。

利害関係

地方独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上